

議会だより

特集

地域子育て支援センター 利用者インタビュー

頑張れ子育て世代
ワンパクでいたくましく

Contents

特集	2
議会報告会	4
議案等審議	6
請願・陳情の審査結果	10
一般質問（質問者9名）	11
閉会中の議会活動	17
次回定例会の開会予定	18

* 特 集 *

地域子育て支援センター 利用者インタビュー

頑張れ子育て世代
ワンパクでいたたくましく

今回は、子育て真っ最中の皆さんにお集まりいただきました。那珂市地域子育て支援センター「つぼみ」にてお子さんを遊ばせながら和やかな雰囲気の中で思いを語っていただきました。小田倉いずみさん、富澤亜希子さん、平澤真美さん、廣木明子さん、ご協力に感謝いたします。



子供の笑顔が何よりの励みです 市内の公園の遊具の充実を望みます

子育てする上で嬉しいこと
また、辛いことは何ですか。

小田倉さん 手作りのおもちゃで遊んでくれ、食事も喜んで食べてくれます。

平澤さん 家族みんなが笑顔になれること。しつけがこれで良いのかと不安になることもあります。

廣木さん 兄弟で楽しそう

に遊んでいる時の笑顔が嬉しいです。

富澤さん 子どもの笑顔や成長を感じる時などです。

家族の協力はありますか。

平澤さん お風呂は必ず夫が入れてくれます。

廣木さん お風呂や寝かしつけは夫がしてくれます。

富澤さん お風呂と食事の協力をしてくれます。精神面で支えも大きいです。

小田倉さん 入浴やオムツ交換、遊び相手、外出や病院の付き添い等ですね。

お子さんとはどんなところに遊びに行きますか。

富澤さん 平日は市内の公

園、休日は小学生も遊びやすい市外の大きな公園に行きます。市内の公園の遊具は修理中が多いので遊具の充実を望みます。他に「わんぱく・みと」等です。

平澤さん キッズコーナーがあるカフェも行きます。

小田倉さん 「つぼみ」や海、鳥獣センター等です。



廣木さん 公園や「つぼみ」
に行っています。

那珂市は子育てしやすいと
感じますか。また自治体に
望むことはありますか。

富澤さん そう思いますが
夏休み等小学生が一緒では
「つぼみ」が利用できず困
ります。幅広い年齢が利用
できる施設を望みます。

廣木さん 今後出産する方
のためにもオムツ購入の助
成があったら良いですね。
平澤さん 子供達と高齢者
の方と一緒に過ごせる機会
があると嬉しいです。

就業の予定はありますか。

平澤さん 子育てが一段落
したら、働く時間を増やし
たいと思います。

小田倉さん 状況に応じて
考えたいと思っています。

廣木さん 負担がない程度
に短時間で働きたいです。

富澤さん 仕事をしようと
は思っています。

議会報告会



平成28年10月22日、23日に、改選後初となる第4回那珂市議会報告会を開催しました。
ここでは、今回の報告会の概要と、いただいたご意見の一部をご紹介します。

◆開催概要

◎総合センターらぼーる

平成28年10月22日（土）

午前10時～午後0時

一般参加者33人 出席議員13人

◎ふれあいセンターごだい

平成28年10月23日（日）

午前10時～午後0時

一般参加者21人 出席議員14人

プログラム

第1部 議会報告

- 1 議会運営委員会
- 2 総務生活常任委員会
- 3 産業建設常任委員会
- 4 教育厚生常任委員会
- 5 原子力安全対策常任委員会

第2部 質疑・意見交換

- 1 報告内容について
- 2 その他について

※いただいたご意見は●、議会からの回答は▼としています。

菅谷旧歯科医院について

●9月定例会での執行部とのやりとりを聞きたい。

▼場所は那珂市ひばりヶ丘です。平成28年4月19日に登記され、今後公売予定です。固定資産税が保留されたままになって

います。アスベストが出たため解体価格が高額となりました。説明不足のため修正可決となりました。法的な部分は調査中です。

原子力について

●JCOで原子力低レベルごみを燃やしている。いつまでか。

▼去年の報告ではあと二、三年かかった後、取り壊すとの報告を受けています。

●埼玉の新座変電所で旧式ケーブルによる火災があった。茨城では置き換えが進んでいるのか。

▼日本原電のケーブルの火災対策について、当初は防火塗料を使う計画を、防火シートに変更して、難燃化対策を行っていると聞いています。

イノシシ対策について

●イノシシ駆除について栃木県西方町の方法をまねしてみてもどうか。

▼西方町に確認してみます。害獣駆除隊では昨年は142頭、今年は10月現在で97頭を駆除しています。

●イノシシ駆除のさらなる資質向上のために補助をお願いしたい。

▼個人個人ではなく団体で多面的な支払交付金を使って整備していきたいです。

インフラ整備について

●県道61号環境センター入口の反対側に水がたまっている。排水路が機能していない。

▼執行部に申し入れをします。

●中台地区の下水道整備はいつになるのか。

▼下水道審議会において計画の見直しが平成30年に行われる予定です。その際下水道審議会に話をさせていただきます。

ごみ問題について

●ごみ指定袋に氏名フルネームの記入がないごみに関しては回収不可。地域によっては苗字だけで回収可になっている。なぜか。

▼執行部と協議し議会から答えを出します。

地域の安全について

●五台小学校周辺は高校が二つと短大があります。児童生徒の安全のため防犯灯を増やしていただきたい。

▼防犯灯は執行部に申し入れをします。通学路についても、市道と県道とそれぞれ管轄があるので、市道については市執行部に申し入れをいたします。

ガス発電所について

●東京ガスが、神崎地区で工事を進めています。問題がないか不安です。完成後どのくらいの税収が増えますか。

▼東京ガスは、日立市から栃木県真岡市へのパイプラインを作っています。発電

所は、東京ガスではなく別の発電会社が行う予定です。税収は、現時点では不確定です。

その他の意見

●しどりの湯を市民の健康づくりのために活用してほしい。

●公民館の維持管理が難しくなってきた。市にお返しして市で管理してほしい。街灯も負担となってきた。

議会報告会アンケート結果

今回の参加者54人のうち、45人からご回答をいただきました。なお、集計に当たり無回答の数は除いています。

地区	神崎	額田	菅谷	五台	戸多	芳野	木崎	瓜連	市外
人	3	0	9	14	2	1	1	15	0

年代	20	30	40	50	60	70	80～
人	0	1	0	2	20	20	2

性別	男	女
人	37	7

職業	会社員	自営業	農業	パート・アルバイト	無職	その他
人	2	3	7	2	29	2

感想	非常によい	よい	ふつう	わるい	非常にわるい
人	8	17	14	4	0

●区域指定は人口減の対策ではない。農家の立場ではトラブルが懸念される。インフラ整備への要求で財政基盤が揺るがされる。

●太陽光発電を規制する条例を検討してほしい。

●教育厚生常任委員会、子育て支援のほうに重点をおいてほしい。

議会報告会でいただいたご意見への対応は、各常任委員会でも検討し、次号に掲載します。

●平成28年 第4回定例会 ●

那珂市の

こんなことが決まりました

◆会期 18日間 11月29日～12月16日

《傍聴者 80人》

今回審議した議案等は

市長提出案件…26件

請願・陳情…2件

議員提出案件…1件

計29件

提出された議案等とその結果

※請願・陳情の内容は別途掲載しております。10ページをご覧ください。

議案等番号	議案等名	内 容	結果
報告12	専決処分について（平成28年度那珂市一般会計補正予算（第5号））	歳入歳出それぞれ245万2000円を追加し、総額を186億1660万7000円とするもの。内容は、財産管理事務費の増額。	承認
報告13	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	市の過失による損害に対する賠償額の報告。	—
議案78	那珂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	平成28年度人事院勧告を受け、給与等の改定を行うもの。	可決
議案79	那珂市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	平成28年度人事院勧告を受け、給与等の改定を行うもの。	可決
議案80	那珂市税条例等の一部を改正する条例	地方税法等の改正に伴うもの。主な内容は、法人税割の標準税率及び資源税率の引き下げによる所要の規定の整備など。	可決
議案81	那珂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	外国人等の国際運輸業に係る所得に対する相互主義による所得税等の非課税に関する法律の改正に伴うもの。内容は、特例適用利子等及び特例適用配当等を総所得金額に含める規定の附則への追加。	可決
議案82	那珂市駅前自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	J R水郡線額田駅に自転車等駐輪場を設置するためのもの。	可決
議案83	平成28年度那珂市一般会計補正予算（第6号）	歳入歳出それぞれ2878万1000円を減額し、総額を185億3782万6000円とするもの。主な内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の補正など。	可決
議案84	平成28年度那珂市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ198万4000円を減額し、総額を68億9877万2000円とするもの。内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の補正。	可決
議案85	平成28年度那珂市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ12万9000円を追加し、総額を20億3678万1000円とするもの。内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の補正。	可決
議案86	平成28年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ18万4000円を追加し、総額を9億2559万9000円とするもの。内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の補正。	可決
議案87	平成28年度那珂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ110万円を減額し、総額を45億4225万8000円とするもの。内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の補正。	可決

議案等番号	議案等名	内 容	結果
議案88	平成28年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ4万9000円を減額し、総額を1億3895万1000円とするもの。内容は、人事院勧告に伴う職員人件費の補正。	可決
議案89	平成28年度那珂市一般会計補正予算(第8号)	歳入歳出それぞれ1億1543万9000円を追加し、総額を187億380万5000円とするもの。主な内容は、障害福祉サービス給付事業の増額など。	可決
議案90	平成28年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ2244万1000円を追加し、総額を69億2121万3000円とするもの。主な内容は、一般被保険者療養給付費の増額など。	可決
議案91	平成28年度那珂市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ487万6000円を追加し、総額を20億4165万7000円とするもの。内容は、一般管理事務費の増額。	可決
議案92	平成28年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第3号)	農業集落排水処理施設6カ所の維持管理業務委託の債務負担行為の設定。	可決
議案93	平成28年度那珂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ7万円を追加し、総額を45億4232万8000円とするもの。内容は、第一号被保険者保険料還付金の増額。	可決
議案94	平成28年度那珂市水道事業会計補正予算(第1号)	平成29年度の水道事業運営に要する契約を平成28年度内に締結するための債務負担行為の設定。	可決
議案95	指定管理者の指定について	那珂市総合保健福祉センターについて、現在の指定管理の委託期間が終了することに伴い新たに指定管理者を指定するため、地方自治法に基づき議会の議決を求めるもの。	可決
議案96	市道路線の認定について	市道路線2件の認定のため、道路法に基づき議会の議決を求めるもの。	可決
議案97	市道路線の変更について	市道路線2件の県道移管及び開発行為等に伴い、道路法に基づき議会の議決を求めるもの。	可決
議案98	平成28年度那珂市一般会計補正予算(第7号)	歳入歳出それぞれ54万円を追加し、総額を185億8836万6000円とするもの。内容は、総務事務費の増額。	可決
議案99	那珂市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	平成28年度人事院勧告での意見の申出に基づくもの。主な内容は、介護を行う職員の超過勤務の免除など。	可決
議案100	那珂市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	育児休業に係る民間労働法制の改正に合わせ、育児休業を取得できる子の対象範囲を、特別養子縁組による養親となることを希望している職員の子及び養子縁組里親となることを希望している職員の子に準じる子に拡大するもの。	可決
議案101	平成28年度那珂市一般会計補正予算(第9号)	歳入歳出それぞれ1451万円を追加し、総額を187億1831万5000円とするもの。内容は、担い手育成支援事業の増額。	可決
請願4	「奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書」の採択を求める請願	提出者：日本労働組合総連合会茨城県連合会 常陸野地域協議会 議長 桑名 勝弘	一部採択
請願5	「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書」の提出を求める請願	提出者：茨城県社会保障推進協議会 代表委員 瀧澤 利行	採択
発議3	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	全国市議会議長会からの要請に基づき、幅広い層からの政治参加や議会における人材確保の観点から、国に対して地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を求めるもの。	可決



賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対
※議長(中崎政長議員)は採決に加わりません。

議案等名	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
		大和田和男	富山豪	花島進	中崎政長	筒井かよ子	寺門厚	小宅清史	綿引孝光	木野広宣	古川洋一	萩谷俊行	勝村晃夫	笹島猛	助川則夫	君嶋寿男	遠藤実	福田耕四郎	欠員
発議第3号 地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書	可決	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

◆報告事項

那珂市空き家等適正管理に関する条例骨子について

本市で制定を目指す空き家等適正管理に関する条例案について説明がありました。概要としては、情報提供、実態調査、助言指導及び勧告、命令、公表、緊急安全措置、代執行、関係機関との連携で構成されており、強制力の強いものでした。

今後、1月のパブリックコメント(※1)を経て、3月議会に提出される予定です。

Q 公表は個人の経済状態にかかわらず行うのですか。

A 個人の事情にかかわらず公表します。

◆報告事項

那珂市区域指定(案)について

市街化調整区域にあっても、出身要件にかかわらず住宅などの建設が許可される区域指定について、案が示されました。この12月議会では、案が示されるのみで、議決を求める案件にはされていません。

先に各地区で行われた説明会では、「これまでのように農業を営んでいく環境が損なわれる可能性についての危惧から反対する」意見があり、一方「周辺地域の活性化策として不十分、もっと広く指定すべき」との意見もありました。

委員会での質疑、議論では、「那珂市の人口増加のための政策なら、なぜ市街化区域周辺の11号指定を除くのか」、「指定の要件の中の新たなインフラ整備を必要としない」という言葉で

は、「わからない」、「県のガイドラインに従っているのでは良いものができない」などの意見もまだ出ています。

諸意見に対して、執行部は、「指定の区域設定や、11号指定を入れないことなど、実施の結果を見て見直すことはある。まずは現在の案ではじめたい」と述べています。

執行部は、今後、パブリックコメントを行い、再度の説明会を開催して、2017年の3月議会では、条例を議案として提出し、成立を図りたいとの考えを改めて示しました。

パブリックコメントの実施期間は平成29年1月5日から2月6日までです。

教育厚生常任委員会

◆議案第89号

平成28年度那珂市一般会計補正予算(第8号)

○地域介護・福祉空間整備事業(185万4000円)

Q 介護ロボット等導入支援事業とはどういうものですか。

A 見守り支援ベッドシステムという、ベッドに内蔵されているセンサーで、認知症や徘徊等に対応するものです。特別養護老人ホームひばりヶ丘、介護老人保健施設ライブリーライフ「那珂」から申請がありました。

○菅谷学童保育所仮設舎リース(932万5000円)《債務負担行為補正》

これまで小学4年生までしか入所できなかった菅谷学童保育所が小学6年生まで入所できるようにするため、平成29年4月から菅谷小学校グラウンド内に仮設舎をリース設置するための債務負担行為(※2)補正です。

※1パブリックコメント：公的な機関が規則や命令等を制定しようとするときに、広く公に意見等を募集する手続のこと。

期間は、平成28年度から平成32年度までです。

◆報告事項

介護予防・日常生活支援 総合事業の実施について

介護保険法改正に伴い、これまでの「介護予防事業」が見直され、介護予防給付のうち「訪問介護」と「通所介護」が、地域の実情に応じて市町村が基準を設けてサービスを提供できる「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行され、那珂市では平成29年4月から実施されることになりました。

Q 変更によりサービス自体は手厚くなりますか。

A 選択肢が増えることになりません。

Q 訪問型サービスについて、生活援助の内容は本人の希望で決まるのですか。

A 本人、家族、ケアマネジャーが協議し一番良いサービスを決めていきます。

原子力安全対策常任委員会

◆報告事項

那珂市広域避難計画(案) の概要及び「避難ガイド マップ」の配布について

原子力災害に備えた広域避難計画については、執行部において、上位計画となる県の計画に基づいて作成が進められています。

今回の報告では、計画の内容として専門用語の解説、事故の進展と放射性物質放出後の経過に応じた防護措置についてのフロー図、避難の具体的な流れのフロー図、安定ヨウ素剤の服用方法、避難所の運営方法、市民の避難状況の確認方法などが明示され、より具体性が増していることが確認できました。

また、今回、住民の避難先の把握に関連して、避難ガイドマップの案が示されました。

このマップには、避難所の地図だけでなく、避難時

の持ち出し品チェックリスト、避難の流れ、用語の解説、安定ヨウ素剤の服用方法なども記載され、避難に必要な情報等がまとめられているとのことでした。

避難計画については課題が多く残されていますが、執行部としては、現時点で何かあったときにどのように動けばよいかについて市民に早めに知らせるため、マップの配布をしたいとのことでした。

なお、避難ガイドマップは来年2月末の完成を目指すとのこと、議会への説明と住民説明会を行ったのち、全戸配布を予定しているとのことでした。

Q 避難物資の備蓄の負担はどのようになりますか。

A 基本的には県と市で負担することになり、実際に使う場合は県の倉庫などからあてがうことになりました。ただし、県が用意している備蓄是那珂市だけのものではないため、十分な数があるかは確認します。



那珂市と桜川市及び筑西市の位置関係

Q 原子力安全対策常任委員会にも避難ルート確認の機会をいただけるようお願いいたします。また、実際に動いてみないとわからないこともあるため、訓練が難しいのであれば自治会役員だけでも避難所確認に連れて行くことはできませんか。

A 検討させていただきます。と思います。

請

願

陳

情

今回の定例会で審議した請願・陳情の概要をお知らせします。

《請願 2件／陳情 0件》

※9月定例会から継続審査となっている請願第2号は、引き続き継続審査となりました。

請願第4号

「奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書」の採択を求める請願

一部採択

茨城県ひたちなか市

西大島1・1・2

日本労働組合総連合会

茨城県連合会

常陸野地域協議会

議長 桑名 勝弘

奨学金無利子化及び返済困難者救済、給付型奨学金制度の導入、大学等の学費

引下げ及び授業料減免の3

点の請願事項がありました

が、2点目については反対

の意見がありました。

請願の趣旨には賛成しま

したが、意見書には給付型

奨学金の内容を入れるべき

ではないとの意見もあり、

この部分を除き、一部採択

としました。

請願第5号

「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書」の提出を求める請願

採択

茨城県水戸市

白梅4・1・30

信和総業ビル2A

茨城県社会保険推進協議会

代表委員 瀧澤 利行

現在実施されている後期高齢者の保険料軽減特例について、今後も継続を求めるものです。後期高齢者は、

年金の引下げ等により十分

な所得が得られないにもか

かわらず、医療費等の支出

は増え、苦しい生活を強い

られているため、保険料の

軽減特例は継続されるべき

との意見があり、採決の結

果、全会一致で採択すべき

ものとし、意見書を提出す

ることになりました。



請願・陳情の提出について ご注意ください

請願・陳情の提出期限は、定例会開会の約10日前に設定されています。期限を過ぎて提出されたものは、さらに次の定例会での審議となります。

期限は、議会だより裏表紙のほか、那珂市議会ホームページの「議会カレンダー」でもご確認いただけます。

一般質問

Q & A

《質問者 9名》

※一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しています。

P12 富山 豪 議員

- ◇地域資源の今後を考える
- ◇日曜開庁について
- ◇公共施設の授乳室の設置状況

P12 大和田 和男 議員

- ◇区域指定制度について
- ◇民間委託・指定管理者制度について

P13 古川 洋一 議員

- ◇スポーツ振興とひとづくり・まちづくりについて

P13 小宅 清史 議員

- ◇市営住宅の現状と今後を考える
- ◇菅谷地区の排水対策の進捗と将来の計画について考える
- ◇消防団及び自主防災組織の活性化対策を考える
- ◇ふるさと納税の仕組みを踏まえ、傾向と対策を考える

P14 花島 進 議員

- ◇下水道以外の下水、排水処理の現状について
- ◇2011年震災で残った傷について
- ◇家庭ごみのごみ袋について
- ◇不法ごみ投棄防止について

P14 笹島 猛 議員

- ◇平等な税の徴収について
- ◇下菅谷地区計画について

P15 遠藤 実 議員

- ◇空き家解体費問題について
- ◇防災体制の強化について

P15 木野 広宣 議員

- ◇文化財の公開について
- ◇ウェルカムボード設置について
- ◇通学路の安全対策について
- ◇子育て支援について

P16 筒井 かよ子 議員

- ◇那珂市のアグリビジネスについて

一般質問とは…

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

◎寺門厚議員からも質問の通告がありました
が、都合により取り下げられました。

地域資源の見直しと利活用は 潜在する魅力を再認識し活用する



富山 豪 議員

Q 旧しどりの湯を有効活用に向けて今後どのように進めていくのか見直しを伺います。

A 産業部長 今年度、国の地方創生加速化交付金を活用して、米ゲル技術等を活用した産品開発を進めるとともに、旧しどりの湯施設を含む静峰ふるさと公園全体の活性化に向け、その方策の整理を進め早期の有効活用に向け検討しているところです。

Q 静峰ふるさと公園に年間を通じて集客するため、どのような手法を考えているのか伺います。

A 産業部長 今年度、静峰ふるさと公園魅力向上検討委員会を設置し、年間を通じての集客に向けて公園の再生計画の策定を行っております。遊具等を充実させ多世代が集える公園とし

てノルディックウォーキングコースの設定や、展望施設など意見をいただいているところです。最終的にまとまりました再生計画をもとに年間を通じた集客に取り組んでまいります。

Q 地域資源の掘り起こし、今後どのようにされるのか伺います。

A 産業部長 平成26年度には「瓜連まちの風土記」を作成し新たな地域資源を発掘できました。今年度は額田地区で実施しております。農作物に关しましては、秋の味覚マッチングフェアなどを引き続き開催し販路拡大を図り、特産品ブランド認証制度を利用し商品開発の支援を行っていきま

す。点在する地域資源を点から線につなぎ、そして面へとつなぎ合わせる取り組みをしてまいります。

実施計画の見直しをするべき 那珂聖苑は平成30年度適用を検討



大和田和男 議員

Q 指定管理導入施設の外部評価は行っていますか。また指定管理者選定委員会に民間有識者を入れるべきだと思います。

A 行財政改革推進室長 庁内評価であり外部評価は行っておりません。今後この制度を導入する施設によっては民間有識者を選定委員に迎えて協議しなければならぬケースも考えられます。

Q 社会教育の拠点である市民の施設の図書館は指定管理者制度の検討対象施設から除外するべきだと考えます。実施計画の見直しはしないのですか。

A 行財政改革推進室長 実施計画には、那珂聖苑、図書館、コミュニティセンター、総合公園等を積極的に検討する施設として挙げられていますが、その大半が検

討や判断中です。図書館についても本計画から除外する、しないかを判断する時期ではありません。那珂聖苑は平成30年度からの適用を目的に検討を進めています。

Q 那珂聖苑の指定管理者を募集する場合は労働条件、人件費の考え方を明確にするとともに、現在働いている職員や地元雇用の方々の継続雇用を強く要望します。

A 市民生活部長 初めて指定管理者制度を適用する施設の場合には、応募の仕様と条件に地元雇用などについて、優先的に雇用を求める旨を盛り込むことが一般的です。民間からの公募の形式により指定管理者を選定する際は、募集要項にそれらの諸条件を考慮したいと考えています。

スポーツ振興とひとづくり・まちづくりについて

スポーツでひと・まちづくりを 環境を充実させ大きく貢献したい



古川 洋一 議員

Q 那珂川河川敷のグラウンド整備について、地域の方々と利用予定団体等の要望をよく聴き、使いやすいものにしていただきたいが、進捗状況は。

A 教育部長 年内に国に計画を提出し、平成33年度から供用開始できるよう進めています。敷地内で最大のスペースを確保し、今後も利用予定団体や地元の方々の意見をいただきながら、賑わいづくりにも繋がるようにしていきます。

Q 青少年競技者の育成の観点から、市はどのような支援をしていますか。

A 教育部長 上位大会に出場した場合の遠征費や宿泊費を助成しているほか、今年度から「スポーツ大会出場報奨金交付要綱」を定めて報奨金を交付しています。市外の学校であっても

市内在住者であれば対象になりますが、自ら交付申請していただきます。

Q 中学校の部活動で、上位大会に出場するためのバスの代負担が大きく、PTA会費を値上げした学校もあります。さらなる予算措置をお願いしたいのですが。

A 教育部長 保護者の負担を少なくできるように、来年度予算で要望します。

Q 水戸黄門漫遊マラソン大会開催までの経緯を伺い、水戸市長の想いと行動力が全てという感じがしました。那珂市でのマラソン大会開催に対する考えは。

A 教育部長 市民から具体的な提案書が提出されれば検討します。

A 市長 参加者やボランティアが集まるか、経費、優先順位などの点から現時点では考えておりません。

消防団及び自主防災組織の活性化対策を考える

消防団の加入率アップを 入団促進を図ってまいります



小宅 清史 議員

Q 現在、那珂市の消防団の加入率は86.2%です。私も消防団員でございまして、消防団愛、というものを強く持っています。同時に団員同志には感謝と尊敬の念でいっぱいです。みなさん夏・冬問わず仕事の合間の休日を取り車両や備品の点検及び訓練を欠かすことがありません。

そのような消防団ですが、やはり定員100%を目指していく、これも市民生活の安心安全のために重要なことですので加入率アップに努めてほしいです。まずは閉鎖的なイメージは作らずに楽しく、友達づくりから、というのでもいいのだと思います。消防団加入率アップのためにはどのような広報活動をされていますか。

A 消防長 市内の公共施設

設に、消防団員募集のポスターを掲示すると共に那珂市ホームページ及び広報誌に掲載して、消防団員募集を呼びかけており、欠員が生じている地区におきましては、各自治会及び団員を通じて入団促進をお願いいたします。

また、消防団員が参加する行事・訓練等をお知らせ版やホームページで紹介して、消防団に興味を持って頂けるよう広報を行っており、「自らの地域は自らの手で守る」という、崇高な郷土愛護の精神に基づいて、「地域のために活動している消防団の姿」を、今後も発信して行きたいと考えております。

2011年震災で残った傷について

震災後から宅地が崩落しつつある 土地所有者に働きかける



花島 進 議員

Q 水戸市池上団地のそばの那珂市中台地区の急斜面にある宅地が崩落しつつあり、下の池上団地の住民が不安になっています。宅地所有者に補修するよう働きかけて欲しい。また震災復興という枠でできることはないか等を検討してください。

A 建設部長 段差を処理する石積みの一部が水戸市側の水路へ崩落しつつあります。平成26年11月に適切な管理を求める文書を送付、県外の持ち主の方には電話でもお願いしています。今後とも水戸市とも協調して対応します。

Q 宅地のみならず、道路も傷んでいます。側溝の傷みが激しい。流れが急に消えていたり、どこからかまた流れ出したり、擁壁から漏れていたりしています。



崩れてゆく宅地の擁壁

側溝からの水が宅地の地下に入って地盤をさらに緩めることも考えられます。どこでどうなっているか、十分に調査して、対処を考慮してください。

A 建設部長 池上団地は、造成後40年以上経過していることから、ご指摘の道路の老朽化が進んでいることは把握しています。今後は適切な補修を行ってまいります。

平等な税の徴収について

課税処理を怠ったのは問題では 地方税法に則って課税を進めます



花島 進 議員

Q 一般的に、課税保留とは、所有者死亡など、納税義務者が不存在、または不明確な場合に一時的に課税を保留する処理なので、納税義務者が明らかになれば、地方税法に則り速やかに課税処理を行うことになります。そこで、課税保留とは、どのような行政手続きを行うことですか。

A 総務部長 課税保留という手続きはありません。

Q 地方税法上の根拠もなく、課税の公平性からも問題が残り、実態の見えにくい課税保留の状態にある土地や建物の数を伺います。

A 総務部長 土地は5筆で建物は7棟です。

Q 那珂市が平成28年4月に寄付を受けた旧歯科医院土地・建物は、市長の特命を受けた市職員の調査によって平成24年8月にその納

税者3名を特定していますが、課税されなかった具体的な根拠は何ですか。

A 総務部長 地方税法第22条の秘密漏えいの罪に抵触することから、お答えできません。

Q 市長が課税保留を解除されずに平成28年までの課税処理を怠ったのは、明確な地方税法違反ではありませんか。

A 市長 地方税法の規定に基づき、処理していることから、違反ではないと考えております。

Q 納税義務者が判明しているにもかかわらず課税処理を怠ったのは問題です。速やかに課税すべきです。

A 総務部長 地方税法の原則に基づき、明らかにあった納税義務者に5年間さかのぼって課税を進めたいと思っております。

空き家解体費問題について

空き家解体費に関し更に調査する 早く解体して撤去を進めたい



遠藤 実 議員

Q 菅谷地内の空き家ビルの解体費に関して「所有者から市に寄附していただき市が撤去する」方針をどのように決定したのですか。なぜ条例を制定せず、また、法律に従う手法を取らなかったのですか。

A 市民生活部長 会議に諮って決定したのではなく市長と担当職員で方針を固めました。条例制定は法律制定の動向を見て見送りしました。法律制定後は法律の手順だと時間もかかり、代執行に係る費用徴収も難しいという判断からです。

Q この手法がまかりとおると、同じように「自分の空き家も市に寄附して税金で壊してほしい」という申出が出てくるのでは。

A 市民生活部長 今回は非常に危険で緊急性が高いことと所有者による対処が

期待できないという、やむを得ずの判断でした。

Q 特段の根拠のない判断によって、法令に沿わない手段を使ってこういう前例を市は作ってしまいました。これは負担付寄附と解積されますので、議決を経ずになされた行為は地方自治法上無効ではという疑義がありますし、寄附を受けるにあたって当事者間でのようなやり取りがされたか、真実が不明な点が多々あります。議会としての判断の根拠を積み重ねるため、さらなる調査をしたいと考えますが、見解を伺います。

A 市長 諸事情から緊急避難的な処置として実施したものであり、なるべく早く解体して撤去を進めたいと思います。

子育て支援について

ICカードで母子健康管理を 国の動向を注視しながら検討する



木野 広宣 議員

Q 社会保障と税の共通番号である、マイナンバー制度の個人番号を活用し、乳幼児健康診断といった母子の健康にかかわる情報をパソコンやスマートフォンで手軽に閲覧できるサービスを全国22市が導入しております。市が管理している乳幼児健康診断の記録などを電子化し身長や体重といった健康結果のほか、予防接種の履歴も閲覧でき、次回のお知らせも届く仕組みとなっております。カードを使うことで利用者が母親本人であることが確認され、個人情報である子どもの健診データをパソコンやスマホで閲覧でき、成長の記録は健診のたびに自動的に更新され、身長や体重の変化をグラフで確認することも可能となります。実施している自治体では小学校に通う児

童を持つ保護者を対象に、学級担任から提出物の確認等のお知らせ情報を閲覧できるようにしています。また、この仕組みを活用し保護者が児童のアレルギー食材の登録をしておく、該当する食材を使った給食の前日に注意喚起のメールが通知される機能も実現しております。市はこの取組みについて実施する考えはあるのか伺います。

A 保健福祉部長 平成29年7月より国において実施される予定となっているマイナンバーはマイナンバーに関する行政機関の個人情報、地方自治体からの情報を確認するなど様々な用途で利用を検討しております。市としては国の動向を注視しながら母子健康サービス等の活用を検討したいと考えております。

アグリビジネスの今後の展開は 種々の企画を立て検討してゆく



筒井かよ子 議員

Q 農産物を広く知って貰う方法としていかなる仕掛けを検討していますか。

A 産業部長 JAの6つの生産部会に対しPRを含めた活動支援を行っており、また市特産品ブランドに干し芋や那珂かぼちゃが認定され、市内農産物等のすばらしさを周知しております。今年度は水戸のレストランにて那珂野菜のサラダバー開催や、産業祭での野菜宝船、那珂彩菜クッキング講座、曲がり屋ごはん、マッチングフェア等試行錯誤しながら進めてまいりました。引き続き検討してゆく所存です。

ゲル技術検討等に先生、生徒に参画していただき交流を深め、試作にも取り組んでおります。さらに国や県の協力を得ながら、農業者等へのより質の高いアドバイスを提供できる機会を設定したいと考えています。

Q 那珂の野菜サラダバー、曲がり屋ごはん、那珂彩菜クッキング講座等を通して、女性の参加が圧倒的に多いことがわかります。消費者としての女性の力を生かした宣伝方法をぜひ提案したいと思いますが、いかがでしょうか。

A 産業部長 女性の視点というのは大切だと捉えております。農政課にアグリビジネス専門監を置いております。女性です。今後も広くご意見を取り入れて農業振興を進めてまいりたいと考えております。

那珂市議会議員

須藤 博 氏の逝去を悼む



那珂市議会議員の須藤博氏が去る平成28年12月10日、逝去されました。

須藤議員は、平成7年2月、地元の方々の衆望を担って、那珂町議会議員に初当選され、以来22年の長きにわたり、議会議員として、その職責を懸命に果たしてこられました。

那珂町議会では建設常任委員会、原子力特別委員会の委員長、副議長を歴任され、市制施行後の平成23年3月には、第4代那珂市議会議長に就任し、那珂市の発展と円滑なる議会運営のため活躍されました。

須藤議員の優れた見識と円熟した人格、住民一人ひとりの声を真摯に受け止め行政に反映させていく姿勢は、まさに議会議員のあるべき姿そのものでした。

数年前から体調を崩されていましたが、快方に向かわれ、昨年2月の改選も戦い抜き、お元気な姿での議会活動を拝見できるものと思っていた矢先、その逝去の余りにも早かつたことは、痛恨の極みです。

須藤議員が情熱を傾け、その一生を捧げられた那珂市政をさらに発展させることを心から誓うとともに、限らない哀悼の誠を捧げ、衷心よりご冥福をお祈りします。

那珂市議会議員一同

閉会中 議会活動レポート

定例会閉会中（9月～11月）の那珂市議会の主な活動をご紹介します。

10月4日（火）、鹿嶋市議会の議会改革推進特別委員会議員定数・報酬部の山口哲秀部会長はじめ8名の議員が、視察のために来庁しました。内容は議員定数・報酬に関する公聴会等についてということで、那珂市議会からは議会運営委員会及び旧議員定数等調査

特別委員会所属の2名の議員が出席し、対応しました。鹿嶋市議会から要望があった公聴会開催までの準備、当日の内容、議員定数・報酬改正の手続き等の説明をした後、質疑応答の際には様々な意見交換ができ、当市議会としても有意義な機会となりました。

議員定数・報酬に関する公聴会等について

鹿嶋市議会が視察来庁



視察対応の様子

活動日誌

9月

- 26日 教育厚生常任委員会
- 28日 産業建設常任委員会懇談会
- 30日 東海第二発電所視察

10月

- 4日 議会広報編集委員会
鹿嶋市議会視察来庁
- 11日 全員協議会
- 12日 議会広報編集委員会
- 18日 全員協議会
- 22・23日 議会報告会
- 27日 産業建設常任委員会

11月

- 1・2日 総務生活常任委員会視察
- 2日 議会広報編集委員会取材
- 7日 教育厚生常任委員会視察
- 10日 産業建設常任委員会
- 11日 原子力安全対策常任委員会
- 14日 災害対応調査特別委員会
- 15日 茨城県市議会議長会議員研修会
- 22日 議会運営委員会
全員協議会
議会広報編集委員会



まちかど

ニュース

とんがりはっと・那珂市商工会共同事業
収穫祭

平成28年11月26日(土)
 とんがりはっと&芝生広場にて

次回 **3** 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28	3/1	2	3 本会議 (議案上程 など)	4
5	6	7 本会議 (一般質問)	8 本会議 (一般質問)	9	10	11
12	13 総務生活 常任委員会	14 産業建設 常任委員会	15 教育厚生 常任委員会	16 原子力 安全対策 常任委員会	17	18
19	20	21	22 議会運営 委員会 全員協議会	23 本会議 (委員長報告 議案等採決)	24	25
26	27	28	29	30	31	4/1

※会議は、原則として午前10時開会です。

平成29年第1回定例会：3月3日～23日

平成29年第1回(3月)定例会の日程(案)は左のとおりです。

会議は原則公開となっております。所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、2月21日(火)17時までに、議会事務局までご提出ください。

議会録画映像を公開しています

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の録画映像を「You Tube」の動画サイトで公開しております。詳しくは、那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。

(「那珂市議会」のページ内の「議会中継」から「You Tube」を開くことができます。)

編集後記

もうすぐ「春告草」梅の花が咲く季節となりました。昨年、2月に改選となり新たな気持ちでスタートした議会も1年が過ぎようとしています。今年も年頭に掲げた目標を達

成できるよう、一歩ずつ前進していきたいと思っています。

最後に、市政発展のために議会にご尽力された須藤博議員のご冥福をお祈り申し上げます。

(木野 広宣)

議会広報編集委員会

委員長 小宅 清史
 副委員長 大和田和男
 委員 花島 進
 委員 中崎 政長
 委員 筒井かよ子
 委員 木野 広宣
 委員 遠藤 実